

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月23日

計画の名称	宮崎市道路施設長寿命化修繕更新計画（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	宮崎市												
計画の目標	今後、急速に老朽化が進む道路施設に対して、従来の損傷が大きくなってから修繕を行う事後的な維持管理から、予防保全的な維持修繕を図り、計画的な修繕・更新（架替事業等）を実施する必要がある。これにより、中長期的な道路施設の維持管理トータルコストの縮減と、地域交通の信頼性及び安全性を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,814	A	5,814	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成29年度末	令和2年度末	令和4年度末
1	道路法で定められた橋梁の定期点検の結果、老朽化等により、「判定」（＝早期に対策が必要）と判断された橋梁に対して、実際に修繕を実施した橋梁の割合の向上。 定期点検において、「判定」（＝早期に対策が必要）と判断された橋梁に対して、修繕が完了した橋梁数の割合を目標値に設定。 要対策橋梁の修繕率 = (修繕済橋梁数 / 要対策橋梁数) × 100	27%	42%	44%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	S街路	改築	(1) 昭通線・小戸之橋	施工延長 L=1.05km	宮崎市						4,044		策定済	
		15m以上																		
	A01-002	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	計画調査	橋梁長寿命化修繕計画策定	橋梁点検・修繕計画策定	宮崎市							505		-
		15m以上																		
	A01-003	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	修繕	(1) 大塚下川原線ほか29線・新大谷川橋ほか31橋	橋梁修繕 L=1.58km	宮崎市							711		策定済
		15m以上																		
	A01-004	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	修繕	(他) 下畑4号線ほか31線・畑2号橋ほか34橋	橋梁修繕 L=0.29km	宮崎市							245		策定済
		15m未満																		
	A01-005	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	修繕	(1) 清武通線ほか3線・宮交シティ前歩道橋ほか3橋	道路施設修繕 L=0.07km	宮崎市							124		策定済
		15m以上																		
	A01-006	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村道	修繕	(他) 板ヶ八重牛ヶ谷線・南城寺トンネル	トンネル修繕 L=0.15km	宮崎市							55		策定済
		15m以上																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村	計画調	道路施設長寿命化修繕計	道路施設点検・修繕計画策定	宮崎市						30	-	
	A01-008	道路	一般	宮崎市	直接	宮崎市	市町村	修繕	(1)大塚中通線・高松	橋梁修繕 L=0.44km	宮崎市						100	策定済	
											小計						5,814		
											合計						5,814		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	925				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	925				
前年度からの繰越額 (d)	68				
支払済額 (e)	802				
翌年度繰越額 (f)	191				
うち未契約繰越額 (g)	34				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	3.42				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

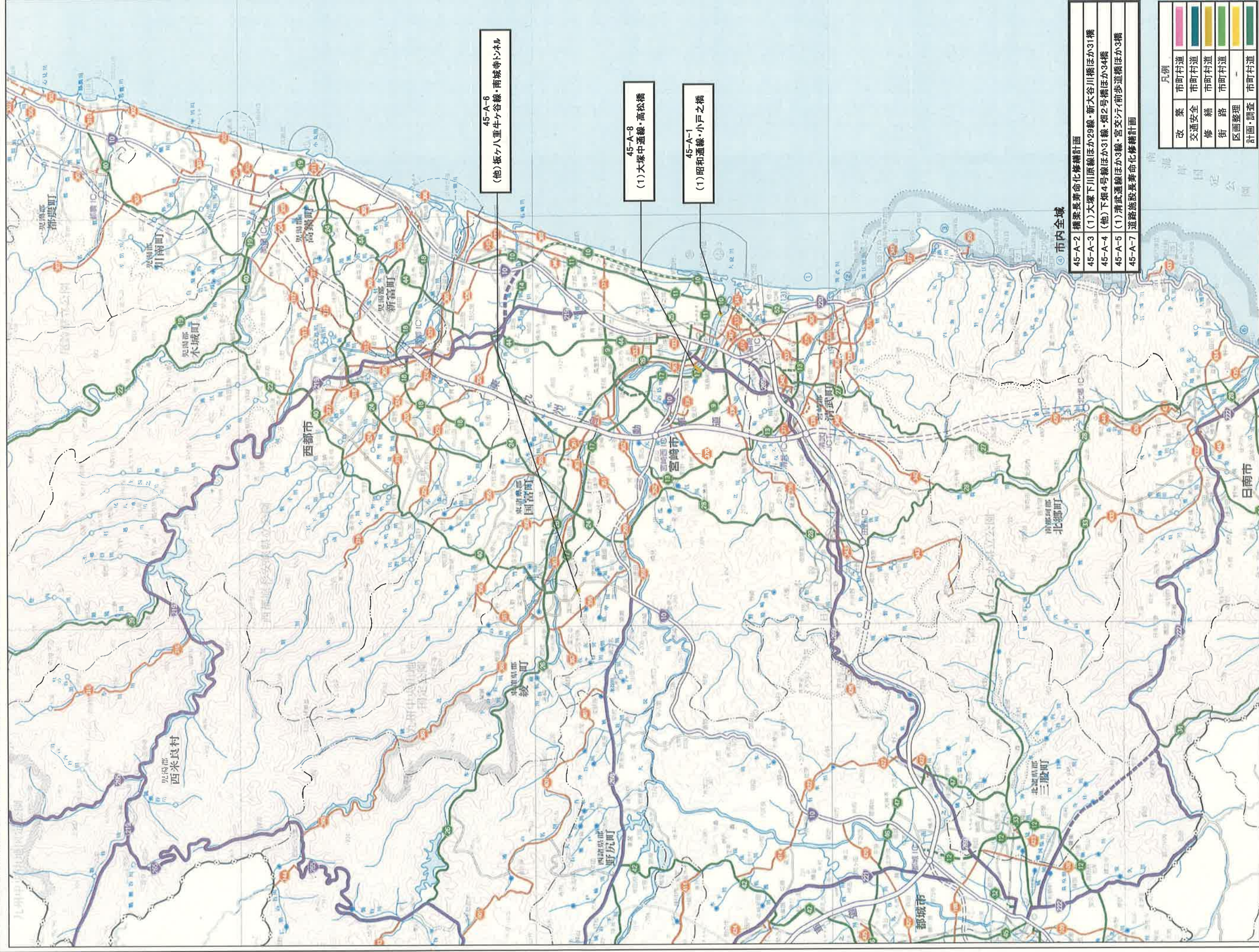


(参考様式3) 参考図面

計画の名称 宮崎市道路施設長寿命化修繕更新計画 (防災・安全)

計画の期間 平成30年度～令和4年度 (5年間)

交付対象 宮崎市





## 事前評価チェックシート

計画の名称： 宮崎市道路施設長寿命化修繕更新計画（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 上位計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 定量的指標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 基幹事業と関連事業・効果促進事業の一体性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 事業実施により、十分な事業効果が発揮される。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 事業費・事業内容が適切に設定されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 実施行程に則して事業期間が設定されている。	○